



臨時レポート

ペトロブラスが2014年の監査済決算を公表

2015年4月23日

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

- ブラジル国営石油会社のペトロブラスは2015年4月22日に2014年分の監査済決算を公表しました。
- 注目されていた汚職問題等に関する減損額は約62億レアルとなり、概ね市場の予想範囲内となりました。
- 監査済の決算が期限内に公表されたこと及び減損額が市場予想の範囲内となったことはレアルやブラジルの株式、債券市場にとってプラス要因になると見られます。

【ペトロブラスが2014年の監査済決算を公表】

ブラジル国営石油会社のペトロブラスは2015年4月22日（現地時間）に、2014年の監査済決算を公表しました。同社の減損額は約62億レアル、純損失は約216億レアルとなり、注目されていた減損額は概ね市場の予想範囲内となりました。2014年7-9月期決算時には、汚職関連の減損額の算出が出来ず監査法人からの署名が得られなかったことから、報告期限後に監査証明なしの決算のみが公表されるにとどまっていた。このため、資本市場からの新規の資金調達に困難となり、大手格付け会社による格下げが相次いで行われました。

2014年監査済決算が報告期限である4月30日までに公表出来なかった場合、テクニカルデフォルト※となる可能性もあると懸念されていたことから、昨年半ば以降のレアルの下落を更に進める一因となっていました。

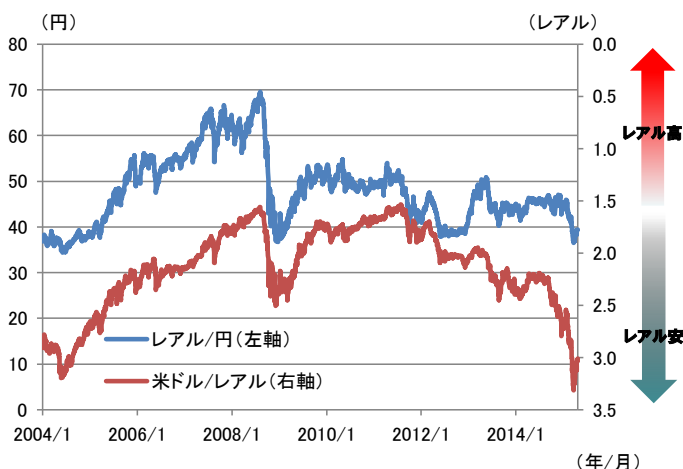
※テクニカルデフォルト：返済能力はあるが契約条件違反等により債務が履行出来なくなること。

【市場の反応】

本公表は引け後に行われたことから、市場の反応については現地翌営業日の動向を待つ必要があります。もっとも2015年3月末あたりからペトロブラスが期限内に決算公表出来るとの観測が市場で広がり始めたことに加え、4月13日には同社が4月22日に決算を公表する予定であると明らかにしたこと等から、足元ではレアルが反発していました。今後については「監査済の決算が期限内に公表されたこと」、「減損額が市場予想の範囲内となったこと」の2点はブラジル市場のプラス要因になると見られます。

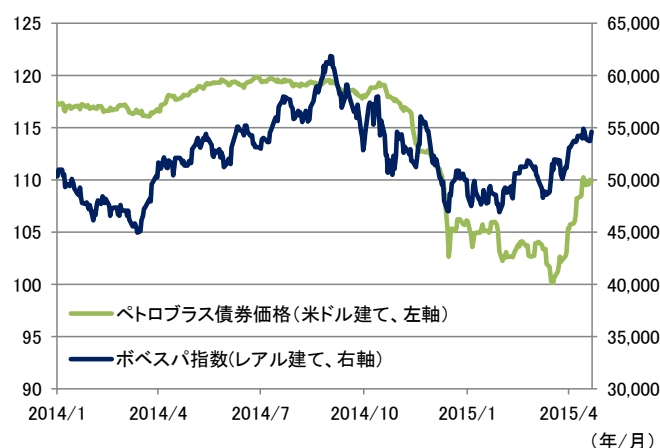
ただし、ブラジルはペトロブラス問題だけでなく、足元では景気が低迷しており、加えて財政健全化に向けた取り組みについてもその進展が懸念される等、様々な問題を抱えています。そのため、今後もこれらの材料に注意が必要であると考えます。

【図表1】ブラジル・レアル(対円、対米ドル)の推移
(2004年1月1日～2015年4月22日、日次)



出所：Bloomberg

【図表2】ペトロブラスの債券価格とボベスパ指数の推移
(2014年1月2日～2015年4月22日、日次)



出所：Bloomberg

※ペトロブラスは8.375%クーポン、2018年12月10日償還の債券価格。

※データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。



ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用…購入時手数料 上限3.78%(税抜3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用…信託財産留保額 上限1.0%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用…運用管理費用(信託報酬) 上限2.0404%程度(税込)
- その他費用…上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会